

Unit 1

ようこそ、日本の学校へ

Part 1 あいさつをしよう

今日はカナダからの新入生を迎える日です。



Hi. I'm Sakura.

Hi. I'm Becky.

Nice to meet you.

Nice to meet you, too.



語句

- hi
- I
- nice
- to
- meet
- you
- too
- am
- Nice to meet you.
- I'm ← I am

Iは「わたしは」、
amは「です」に
当たる。

基本文

I am Sakura.

基本練習 _____ にあなたの名前を入れて、自己紹介をしましょう。

I'm _____.

●名前の言い方



日本人が自分の姓名を英語の中で
言ったり書いたりするときには、
次の2通りがあります。

1. 日本語どおり「姓+名」とする。
→ Takano Sakura
 2. 英語国での順序に合わせて
「名+姓」とする。
→ Sakura Takano
- この教科書では1を使います。

英語国では、友達どうしは
「名」で呼び合います。
先生も生徒を
「名」で呼ぶのが
ふつうです。
I'm Sakura. のように
「名」だけで自己紹介する
ことがよくあります。



●一言メモ あいさつや自己紹介のときには、相手の目をきちんと見て言いましょう。

Part 2 相手確かめよう

一郎が仲間に入ります。



Hello. Are you Becky?

Yes, I am.

I'm Ichiro.
Nice to meet you.

Nice to meet you, too.
Are you in Class 1A?



Yes, I am.

Me, too.

- 語句
- hello
 - are
 - yes
 - in
 - class
 - me
 - Me, too.

youは「あなたは」、areは「です」に当たる。疑問文では、areがyouの前に出て、文末が上げ調子になる。肯定の答えにはyesを使う。

基本文

You are Becky.
Are you Becky? — Yes, I am.

基本練習

[例] にならって対話をしましょう。

[例] Are you Aya? — Yes, I am.



[例] Aya

1. Ichiro

2. Becky



Listen

対話を聞いて、 に✓を入れて正しいものを選びましょう。

話しているのは? トム(Tom)と彩 トムとケイト(Kate) 健とケイト

2人のクラスは? 1A 1B 1C



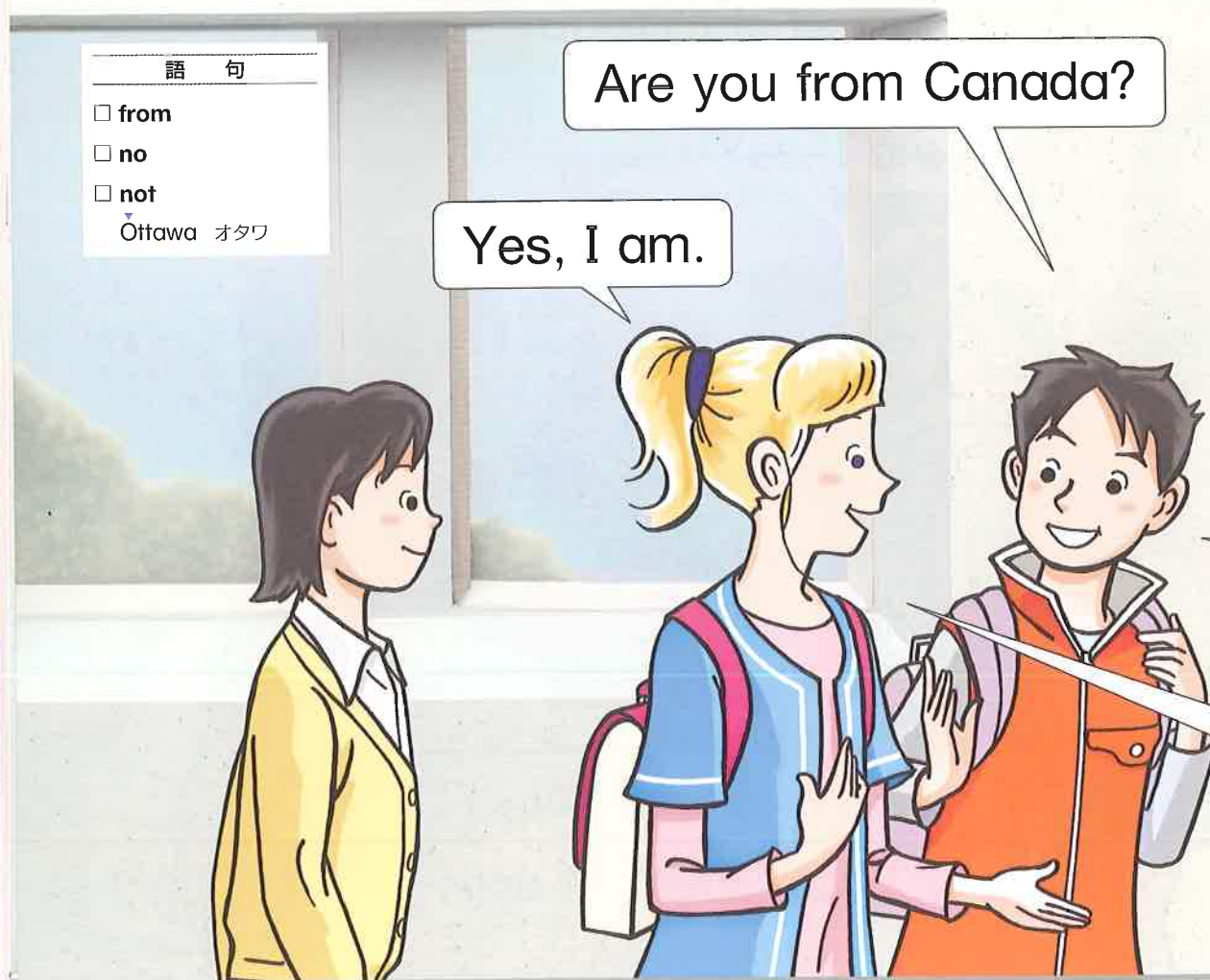
Your Turn

[例] にならって、相手確かめる対話をしましょう。

[例] Aya: Hello. Are you Tom?
Tom: Yes, I am.
Aya: I'm Aya. Nice to meet you.
Tom: Nice to meet you, too.

Part 3 出身地をたずねよう

昨年までカナダで暮らしていた一郎は、ベッキーの出身地をたずねます。



- 語句
- from
 - no
 - not
 - Ottawa オタワ

Are you from Canada?

Yes, I am.



Are you from Ottawa?

No, I'm not.
I'm from Toronto.

否定の答えには no を使い、No, ... not. と言う。否定文では、am のあとに not がくる。

基本文

Are you from Canada? — No, I am not.
I am not from Canada.

基本練習

[例] にならって対話をしましょう。

[例] Are you from Australia? — No, I'm not.



[例] Australia 1. America 2. Japan

一言メモ No と答えたときには、一言つけ加えるように心がけましょう。



Listen

対話を聞いて、ケイトと健の出身地を選びましょう。

ケイト オタワ トロント バンクーバー

健 東京 大阪 札幌



Your Turn

の語をかえて、[例] にならって対話をしましょう。

[例] A: Are you from Osaka?
B: Yes, I am. / No, I'm not. I'm from Tokyo.